

1. 科目名 (単位数)	日本語学Ⅱ (語彙・意味) (2単位)	3. 科目番号	EJJP2122
2. 授業担当教員	松浦 康世	5. 開講学期	春期
4. 授業形態	講義と演習		
6. 履修条件・他科目との関係	2年次以上		
7. 講義概要	日本語を教えるには、語彙の意味や用法を知っておくことが基本となる。本講座では、「日本語の語彙・意味」に関する一般的な概論を行い、日本語教育における専門語について学ぶ。		
8. 学習目標	1) 語種、語の構成や語の体系など基本的な知識を習得する。 2) 語彙・意味に関する専門語を理解する。 3) 語彙・意味と社会の関係について考える。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	1. 授業ごとに配布されるプリントを使い、次の授業の予習をすること。予習への取り組みは、授業態度として評価する。 2. まとめテストの前に提示された課題を、各テストの翌週にクラスで発表する。(15点×2回)		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】授業内でプリントを配布する。 【参考書】授業内で適宜紹介する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 語種、語の構成や語の体系を理解し、説明できるか。 2. 語彙・意味に関する専門語を理解できたか。 ○評定の方法 授業への出席・授業態度、課題・発表、期末試験等を総合して評価する。 1 授業への出席・授業態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の30% 3 試験・レポートなど 総合点の40%		
12. 受講生へのメッセージ	日本語の語彙の意味や形について様々な角度から考察する。これまで日常生活において無意識に使用してきた語彙にも注意を向けてみてほしい。		
13. オフィスアワー	初回授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス (学習の進め方、課題、評価)	事前学習	シラバスを読み、コースの概要を理解する。
		事後学習	スケジュールに沿って学習計画を立てる。
第2回	語彙、単語の意味 (多義語、意味の変化)	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第3回	品詞の分類	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第4回	品詞の転成	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第5回	語の体系 (同義語、類義語、対義語、同音語)	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第6回	復習、まとめテスト1の説明、課題1提示	事前学習	これまでのプリントに目を通しておく。
		事後学習	課題1に取り組む。
第7回	まとめテスト1、解説	事前学習	テスト範囲を復習する。
		事後学習	間違えた問題を復習する。
第8回	課題1の発表、意見交換、講評	事前学習	課題1の発表の準備をする。
		事後学習	発表後に気づいた点を記録しておく。
第9回	文体 (口語と文語)、位相	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第10回	語種 (和語、漢語、外来語、混種語)	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第11回	語構成 (単純語、合成語)	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第12回	慣用句 (性質、意味、形)	事前学習	プリントのわからない語句を調べておく。
		事後学習	学習したことや疑問点を整理する。
第13回	復習、まとめテスト2の説明、課題2提示	事前学習	これまでのプリントに目を通しておく。
		事後学習	課題2に取り組む。
第14回	まとめテスト2、解説	事前学習	テスト範囲を復習する。
		事後学習	間違えた問題を復習する。
第15回	課題2の発表、意見交換、講評	事前学習	課題2の発表の準備をする。
		事後学習	今学期の学習を振り返り、課題を見つける。